

学校だより

花の心

～自分も大事 友だちも大事～

松本市立菅野小学校

松本市笹賀 3460 番地

電話 0263(58)2482

文責: 井坪秀明

令和3年6月25日号

やはり行事はだいじです

過日の運動会では、お忙しいところ保護者の皆様にご参観をいただきありがとうございました。平常時のように、家族そろって、おじいちゃんもおばあちゃんも一緒に…とできなかったことが心苦しい点でしたが、それでもやはり、運動会は見えていただくことに大きな意義があると改めて感じました。おうちの方に「よかったよ!」「頑張ったね!」と声をかけていただき、子ども達は本当にうれしかったのではないのでしょうか。



そして、子ども達が生き生きと躍動する姿を見て改めて感じたことは、学校行事が子ども達の成長に果たす役割の大きさです。本番に向けて努力を積み重ねること、体や心を鍛えること、友達や先生と一緒にひとつのものを作り上げること、係活動で自分の責任を果たしたり周りの人のために貢献したりすることなど、運動会という1つの行事だけでも様々な優れた教育的側面をもっています。また、コロナ禍という制限された中で願いを達成するために行った数々の工夫も、私たちや子ども達にとって大事な財産となりました。

この一年で新型コロナウイルス対策が進んだことなどから、レベル4下でも各種活動ができるようになってきました。今後も形や内容を変え、工夫をしながら学校行事を進めていきたいと思えます。もちろん、感染防止の対策は今後もしっかりと考えていきます。

ご不便をおかけしましたが、2年ぶりの運動会開催にご協力いただきましたことに、改めて感謝申し上げます。

水泳がはじまりました

5・6年生がプール掃除を頑張ってくれました。こちら2年ぶりですので、長い間使わなかったプールは当然のことながら例年以上の汚れ方でした。でも、頑張ってくれました。おかげでプールはきれいな水を満々と湛え、今週のプール開きを迎えることができました。

長野県は他県に比べて年間の登校日数が多く、かつては授業時数にも大きな余裕がありましたので、多くの時間を水泳に充てることができました。私が教員になったころは、「体育がない日もプールに入るかもしれないから、水着は毎日持っておいで」が普通でしたが、今はそうも言っていないかもしれません。年間の登校日数が減り（私が教員になったころの登校日は240日。今年の本校は204日。その差36日!）新しい学習が取り入れられるなどして総授業時数は増加しました。その結果、以前のような授業時数の余裕はほとんどなくなり、各教科に充てる授業時数をしっかり守っていかないと1年間の学びをこなせない、というのが今の状況です。

そのため、水泳の期間は短くなり、時間数もかなり少なくなりました。コロナ禍の今年は、感染防止のための対策を講じる必要もあり、天候にもよりますが、さらに水泳の時間が少なくなることも考えられます。それでも、